

令和5年9月25日

会員各位

日本農業気象学会中国四国支部長
森 牧人

2023年度日本農業気象学会中国四国支部大会のお知らせ

残暑の候、会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の大会を下記のとおり開催いたします。奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 会場 高知大学朝倉キャンパス学術情報基盤図書館中央館（メディアの森 6階）
〒780-8072 高知市曙町 2-5-1
2. 期日 令和5年11月30日（木）～12月1日（金）
3. 日程 11月30日（木）（役員会，シンポジウム，一般研究発表，意見交換会を予定）
12月1日（金）（支部総会，一般研究発表を予定）

*シンポジウムは近畿中国四国農業試験研究推進会議・農業環境工学推進部会が主催し、本支部の共催で開催します（高知大学 IoP 共創センター後援）。シンポジウムのテーマは「現場に根差した次世代の施設園芸農業」の予定です。

4. 参加費

大会参加費 2,000 円（一般） 1,000 円（学生）

5. 参加申込・研究発表申込方法

参加申込は、〆切期日までに電子メールにてご送付ください。電子メールには、参加者氏名，連絡先（郵便番号，住所，Tel，E-mail）を記載してください。研究発表の申込は、上記に加え、氏名（講演者に※印）、所属、タイトルを明記してください。電子メールの場合、件名を「支部大会申込」とし、メール本文に必要事項をご記入の上、送信してください。申込の受理確認は原則として電子メールでご連絡します。なお、本高知大会では、一般の方の参加ならびに研究発表を受け付けます（非会員の方でも参加や研究発表が可能です）。大会参加費をご負担いただく必要がありますが、詳しくは大会事務局までお問い合わせください。大会プログラムや意見交換会会場等に関する今後のご連絡については電子メールおよび以下の大会ホームページにて行う予定です。

https://www.cc.kochi-u.ac.jp/~morimaki/agrmet_kochi_2023/index.html

6. 講演要旨原稿の提出方法

研究発表の申込者は、別添の「原稿作成要領」にもとづいて講演要旨原稿を作成し、PDF ファイルに変換し電子メールに添付して、下記の大会事務局宛にご送付ください（ファイル容量はいずれも 5MB 以下としてください）。本大会では講演要旨集を当日に配布いたします。

7. 要約の提出方法

研究発表の申込者は、講演内容の要約を 250 字以内で作成してください。表題、氏名、所属および要約は WORD で作成し、要旨のご提出と同時に添付ファイルでご送付下さい。この原稿は学会誌「生物と気象」に掲載されます。

8. 〆切

- | | |
|------------------------|-----------|
| (1) 研究発表の申込〆切 | 10月20日(金) |
| (2) 講演要旨原稿および要約原稿の提出〆切 | 11月6日(月) |
| (3) 参加の申込〆切 | 11月24日(金) |

9. 大会組織

(大会委員長) (大会事務局) (お問い合わせおよび講演要旨・要約原稿の送付先)

〒783-8502 高知県南国市物部乙 200

高知大学農林海洋科学部 森 牧人 (モリ マキト)

Tel : 088-864-5131 E-mail : morimaki@kochi-u.ac.jp

10. 優秀発表賞について

発表者の中から、「日本農業気象学会中国・四国支部 優秀発表賞」(以下、優秀発表賞)を表彰します。対象は、優秀かつ将来の活躍が期待できる若手研究者および大学院修士または博士課程に在学する学生で、日本農業気象学会中国・四国支部大会において優れた内容の研究発表し、農業気象学の向上を推進する支部の活動に貢献しているという条件を満たす者とします。なお、農業気象学の発展への将来の貢献を奨励することを目的としているため、対象者の年齢は 30 歳以下(発表時)と限定いたします。選考方法は、支部発表会において優れた研究成果の発表を行った者(若干名)を選考委員により選出します。選考委員は、支部長および大会委員長ならびに支部長が指名する若干名の支部役員とします。受賞者は、支部大会総会時に支部長より発表および表彰され、賞状および副賞が授与されます。また、審査対象の研究発表を明確にするために、審査対象の発表を同じセッションにまとめます。そのため、支部大会発表申込み時に優秀発表賞へのエントリーの有無を申し出てください。申込みのメール本文に「優秀発表賞に申請します」と明記してください(明記されていない場合はエントリーされていないものとみなします)。若手研究者の積極的な応募をお待ちしております。

講演要旨原稿作成要領

1. 原稿の作成

- (1) 原稿の用紙サイズは、A4 縦(横書き)2 ページ以内とします。
- (2) 原稿は 2 段組とし、A4 版用紙 1 枚の左半分ならびに右半分の字数および行数はそれぞれ 22 字×1 ページ目 32 行程度(題目の長さ、氏名・所属の長さによる、2 ページ目 39 行程度とし、上下の余白はそれぞれ 22mm 程度、左右の余白はそれぞれ 18mm 程度として、中央は 1.5 字分空けてください。
- (3) 原稿は 10.5pt で、全角文字 MS 明朝、半角英数字は Times New Roman(またはそれに近いフォント)を使用してください。
- (4) 講演原稿の 1 ページ目には、タイトルを 14pt で中央揃え、次の行に所属と講演者名を 12pt で右揃えにしてください。タイトルと所属・氏名のフォントは MS ゴシック(またはそれに近いフォント)を使用してください。
- (5) 図表は適当な大きさに縮小し、本文中に割り付けてください。また図中にグラデーションや網かけがある場合は製本時に明瞭な図にならないことがありますので、ご注意ください。なお、写真はコントラストを抑えるとよいようです。

別紙にサンプル原稿を示します。※高知大会では大会ホームページより、講演要旨原稿のサンプル電子ファイル(WORD ファイル)をダウンロード・ご利用いただけます。次に示す URL にアクセスしていただき、https://www.cc.kochi-u.ac.jp/~morimaki/agrmet_kochi_2023/index.html、「各種様式のダウンロード」をクリックしていただき、ご利用ください。

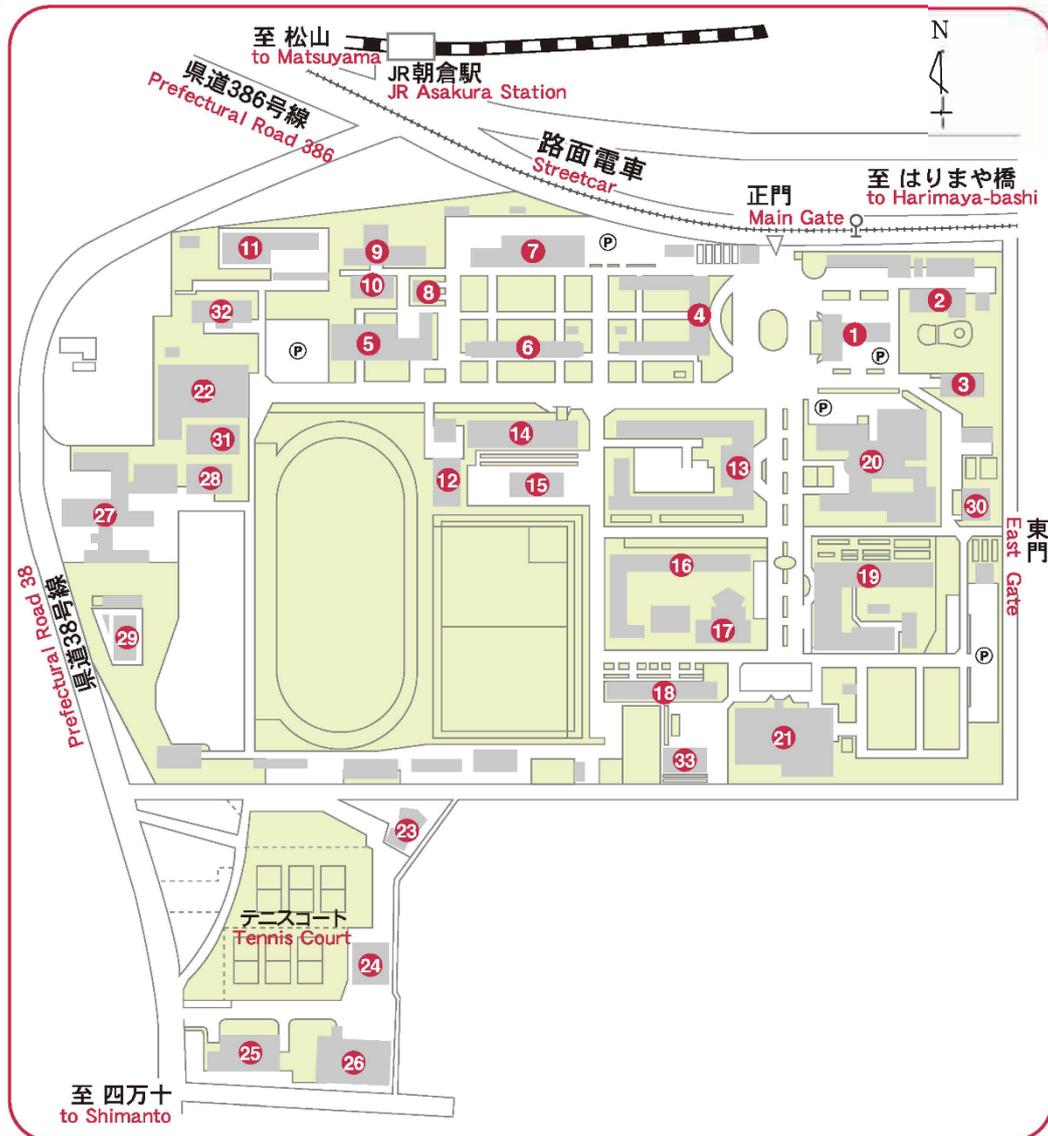
2. 原稿の投稿

- 1 で作成した原稿を PDF ファイルに変換し、大会事務局あて、電子ファイルに添付してご送付ください。

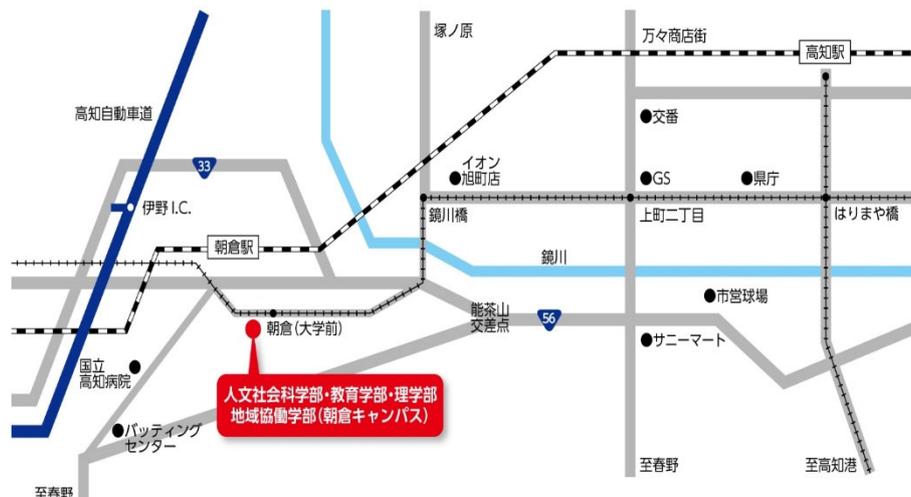
会場周辺の地図

高知大学朝倉キャンパスの地図（大会会場である学術情報基盤図書館中央館（メディアの森 6階）は地図中の「20番」の位置です。http://www.kochi-u.ac.jp/outline/campus_map.html

★路面電車の電停「朝倉（高知大学前）」は正門のすぐ前にあります。



会場への交通アクセス (<http://www.kochi-u.ac.jp/outline/access/>)



●JR 高知駅からのアクセス方法

1. 路面電車の利用 (一番便利です)

JR 高知駅前乗車→(5分)→「はりまや橋」電停で下車(下車する際には朝倉方面に向かう旨伝えて【乗換券】をもらってください)後、伊野(もしくは朝倉)方面行き乗り換え→(25分)→朝倉(高知大学前)下車すぐ。「鏡川橋行き」に乗車の場合、「鏡川橋」で伊野・朝倉方面行きに乗り換えてください。

2. JR の利用

JR 高知駅→(約12分)→JR 朝倉駅下車徒歩3分 ※JR は高知駅から短時間で朝倉駅まで移動できますが、路面電車に比べて本数が限られていますのでご注意ください。

●高知龍馬空港からのアクセス

空港連絡バス(【東部自動車道経由】が便利です)で「北はりまや橋」まで向かい(約35分)、「はりまや橋」電停にて路面電車にお乗り換えください。

★高知市内の移動は路面電車が便利です。とさでん交通のホームページ <https://www.tosaden.co.jp/train/> より各電停の時刻表に関する情報を得ることができます。

●自動車

四国自動車道 高知 IC より約35分／四国自動車道 伊野 IC より約10分

構内の駐車場を有料で利用可能(当日24時まで;入構後30分以内:無料,30分超60分以内:200円,60分超90分以内:300円,90分超120分以内:400円,120分超:500円)ですが、できるだけ公共交通機関をご利用ください。詳細は高知大学のホームページ「高知大学朝倉キャンパス駐車料金等の変更について」をご参照ください。 <https://www.kochi-u.ac.jp/information/2018022100026/>

宿泊施設のご案内

大会事務局では宿泊の斡旋は行っておりません。パソコン等で検索し、料金等ご確認のうえ、各自でご予約下さい。